

品質環境方針

当社は顧客満足度を高められるよう自社の目標管理と業務改善を徹底し、業務を遂行するスタッフがスキルとキャリアを身につけ、生き生きと働けるチームをつくる。また、船舶管理会社として、技術力の向上と海・陸一体体制の強化を通じて継続的な船舶の安全運航を目指すとともに、特に海洋環境を清浄な状態に保つために努力し、海上勤務の乗組員だけに責務を負わせることなく、全社一丸となって「海洋汚染防止」「大気汚染防止」「省エネルギー・省資源の推進」及び「廃棄物削減」に取り組む事を宣言し、下記を実践する。

1. 基本理念を浸透させ、PDCA サイクル実施による全社および各部門の目標管理を徹底するとともに全業務の業務改善を常に行う。また、個人のスキルとキャリアを的確に取得できるようにプログラムを作成し、実行する。また全員が一丸となって業務に取り組めるように環境を整備する。
2. 船舶の安全運航を通じた顧客満足度の向上及び地球環境・海洋汚染防止に貢献する事を実現する為、当社の ISO 統合マネジメントシステムの継続的な改善を図り、高品質な船舶運航管理サービスを提供する。
3. 当社の業務遂行の為、船舶の運航及び事務所の管理において適用される環境の法規制、並びに会社が同意したその他の要求事項を遵守する。
4. 品質環境活動においては、各部門ごとに方針に適合した目標を設定し、かつ、計画・実行評価・改善のサイクルを通じて、目標を達成するための実施計画を策定し、行動する。また、目標を確実に達成するため、定期的かつ継続的なレビューを行う。
5. 各部門が品質環境方針の目標を達成するため、各自が役割を正しく把握・理解し実行され、かつ維持する為、必要な教育・訓練を実施する。
6. 気候変動が関連する課題については積極的に課題解決を目標に設定し、気候変動のリスクを考慮して各部門が適切に対応する。
7. 外部環境の著しい変化があった場合には、会社の存続および社員その家族の安全な生活を守る為、会社は最大限の対策を講じ、各部門がそれらに適切に対応する。

上記品質環境方針を当社管理船舶の全乗組員及び全陸上社員に周知を行い、この方針の達成及び継続的な維持に向け、全社一丸となって取り組む事を約束する。

2024年7月24日

熊澤海運株式会社
代表取締役社長

熊澤喜一郎

